歴史的町並保存を生かした観光が育むまち

-岐阜県高山市の中心市街地のまちづくり-

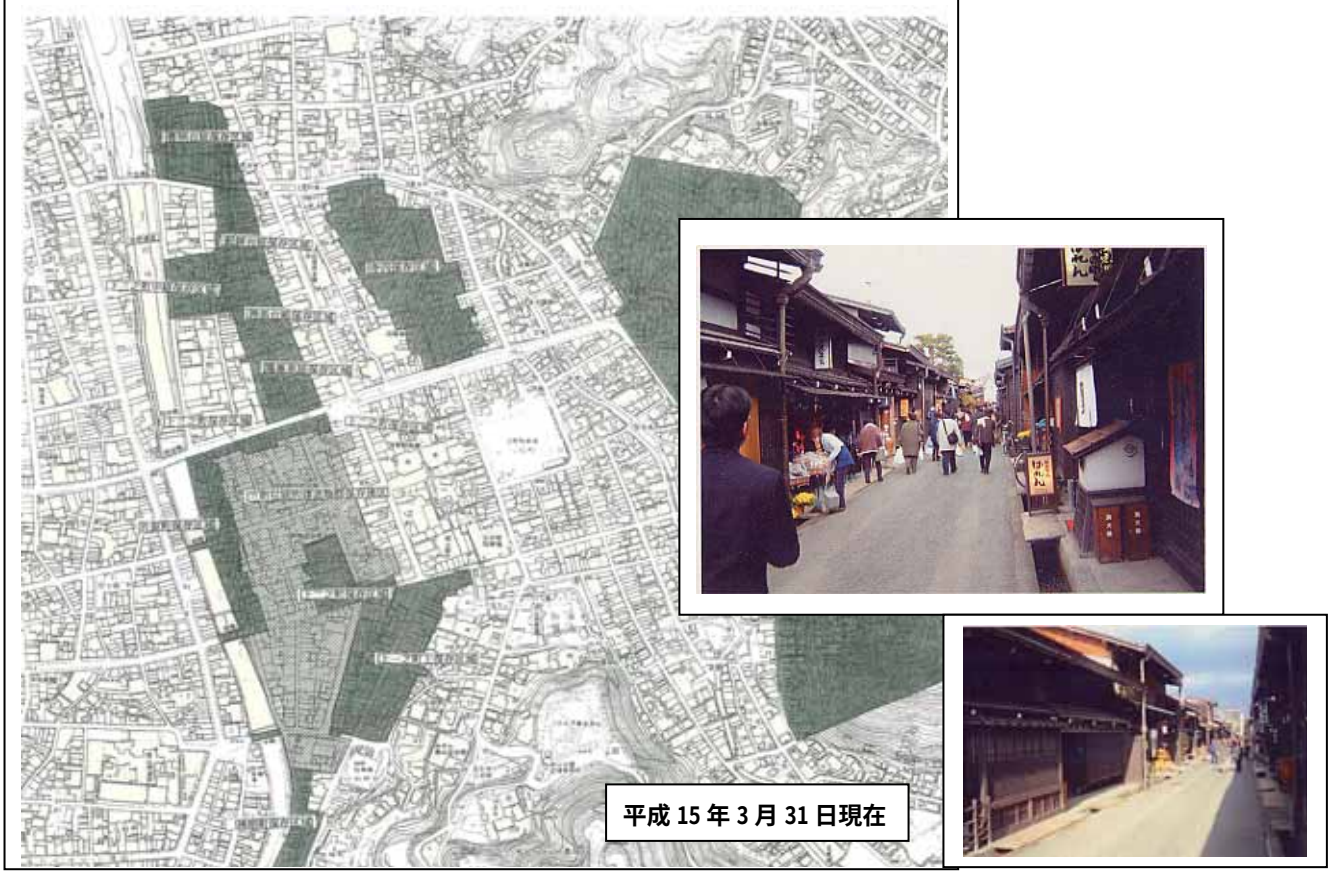
高山市は、全国に名の知れた観光都市であり、年間 300 万人を超える人が訪問しています。それは、上二之町、上三之町一帯の伝統的建築物群保存地区指定を受けた町並保存に負うところが大きいのです。行政も歴史的な町並にふさわしいまちかど環境整備事業を進めるとともに、郊外に観光拠点を整備しながら観光都市としての厚みを増してきました。同時に観光客増加に伴い民間資本も投資を行い一層観光に厚みを増し、さらに観光客が増えるという循環が発生しています。

一方、郊外の大型店の進出による衰退が発生している商店街も、観光客をターゲットにした活性化を目指して環境整備に取り組み、また駅周辺の基盤整備にも取り組みつつあり、徐々に玄関口としての風格が増すこととなります。

【町並保存から始まった高山のまちづくり】

昭和 54 年に、上一之町、上二之町、上三之町の３町が重要伝統的建築物群保存地区に指定され、その後神明町 4 丁目、片原町の一部が追加され、国による保存事業が実施されてきました。市は、町並修景事業に合わせて、案内板やポケットパークなどのスポット整備を実施してきました。

市街地景観保全区域の位置

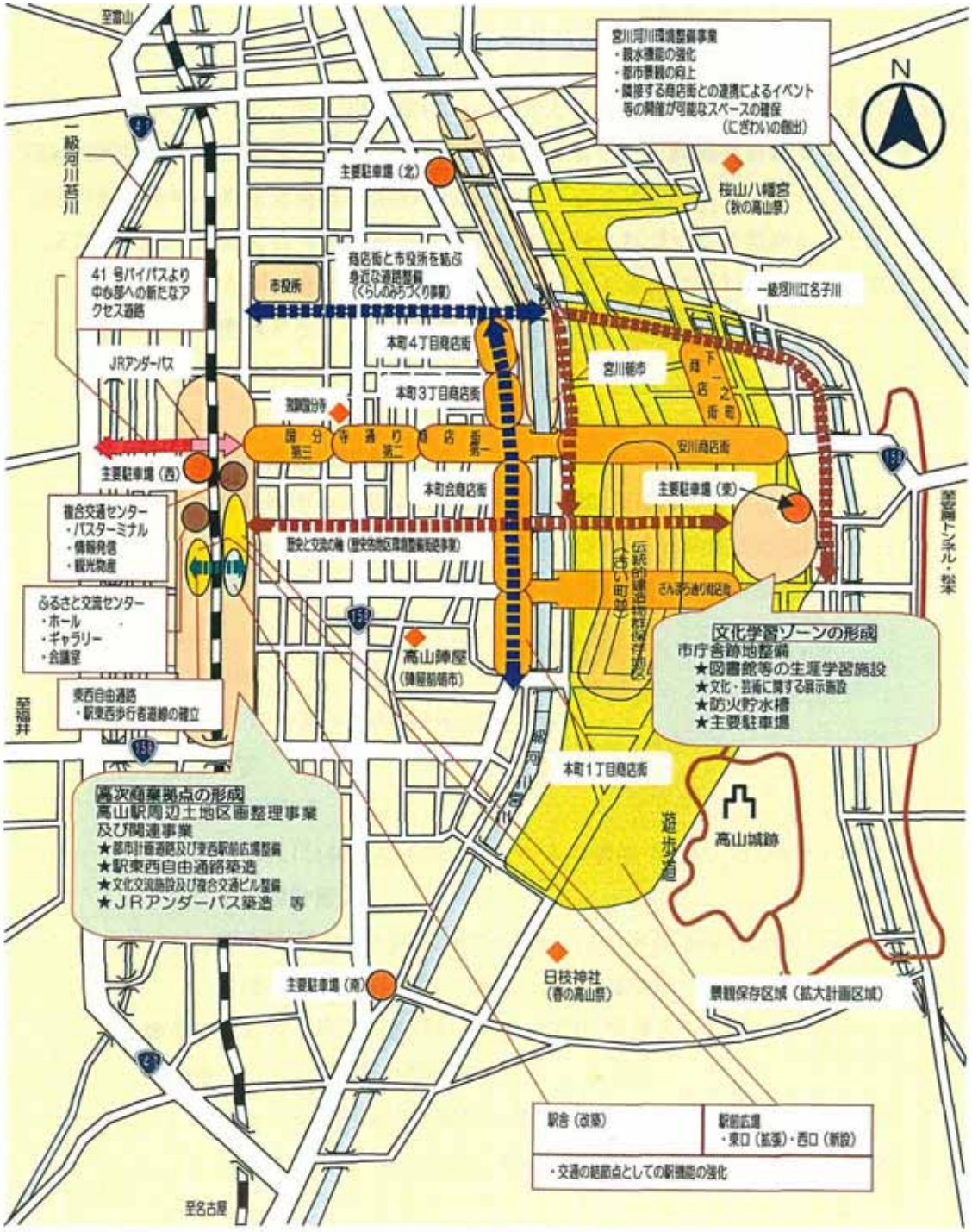


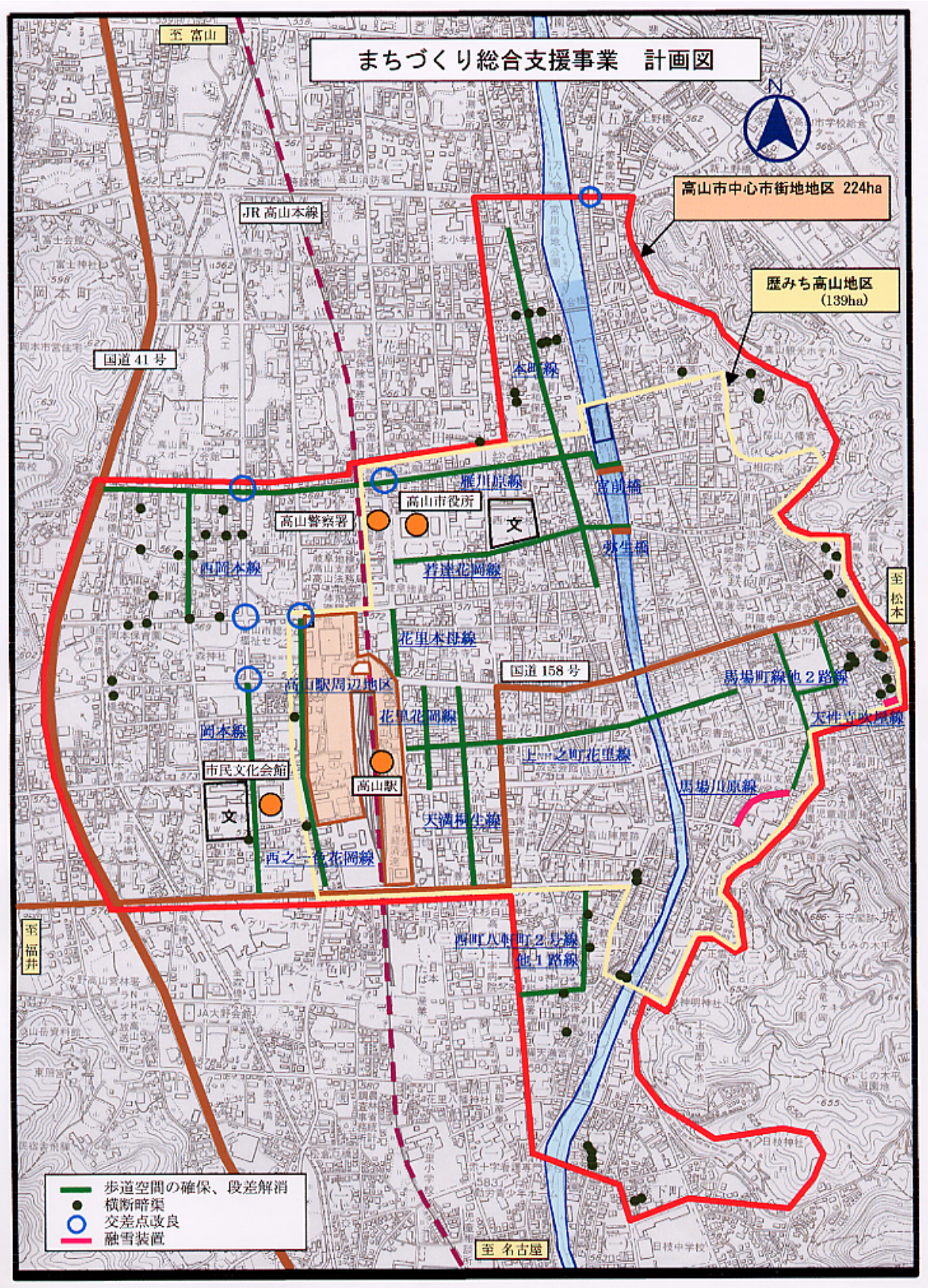
【中心市街地活性化に取り組み】

観光都市としての活性化が進みつつある反面、郊外での大型店の進出が進み、商店街の衰退が進んできたため、観光客をターゲットとした商店街の活性化をめざして中心市街地活性化計画に取り組み、くらしのみちづくり事業、宮川河川整備事業など、総合的にまちづくり事業（まちづくり総合支援事業）を展開しています。

●市街地整備と商店街の連携による活性化のイメージ

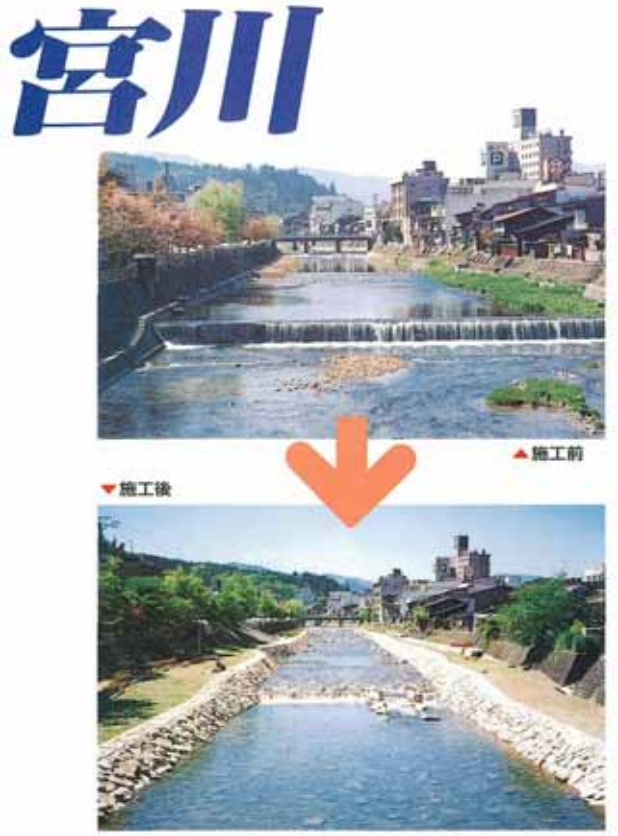
（＊出典：中心市街地活性化基本計画）

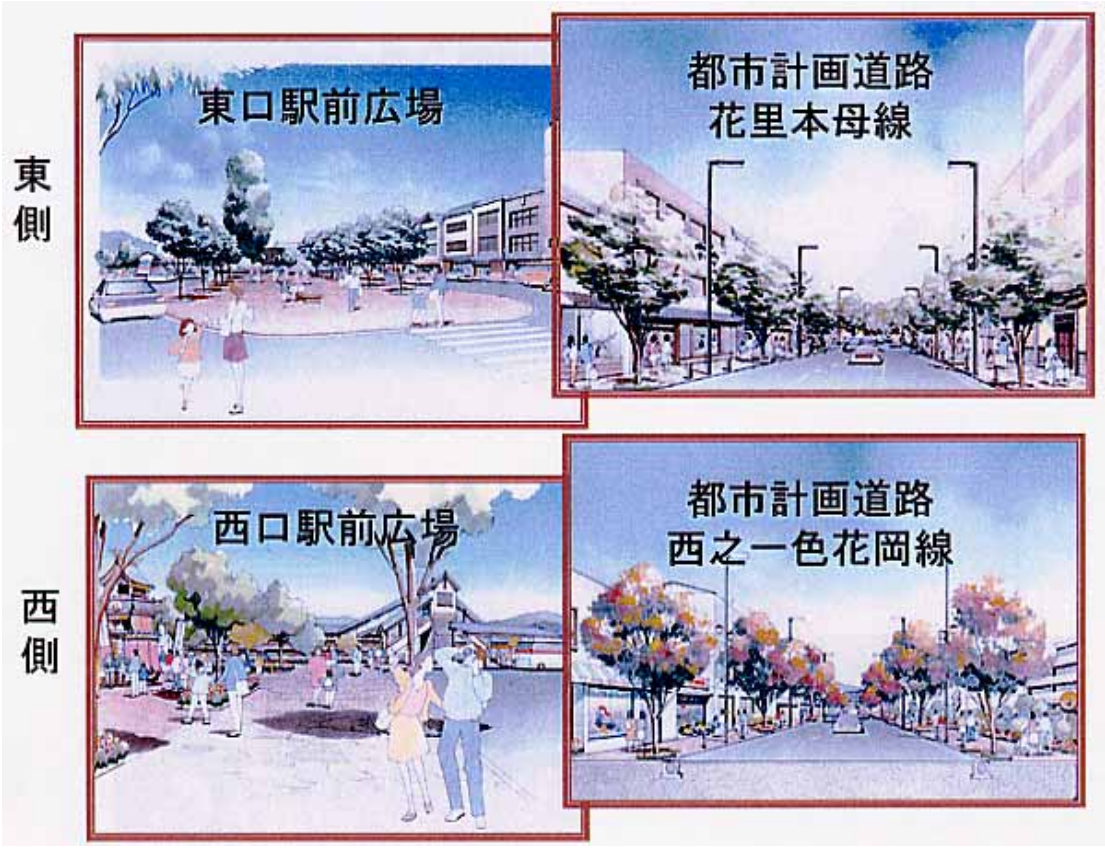



まちづくり総合支援事業　計画図
高山市中心市街地地区 224ha
歴みち高山地区
(139ha)
至 富山
JR 高山本線
国道 41 号
本町線
展川原線
高山市役所
高山警察署
富前橋
弥生橋
若達花岡線
西岡本線
花里本母線
高山駅周辺地区
国道 158 号
馬場町線他２路線
天神寺吹屋線
花里花岡線
岡本線
上川之町花里線
市民文化会館
高山駅
馬場川原線
天満橋生線
西之一色花岡線
西町八軒町２号線
他１路線
至 松本
至 福井
至 名古屋
歩道空間の確保、段差解消
横断暗渠
交差点改良
融雪装置

くらしのみちづくり事業によって変わった商店街の道路

●宮川河川環境整備事業（＊出典：高山市の川づくりパンフレット）



【残された玄関口の基盤整備の推進】

高山市の玄関口である駅周辺地区ついては、観光客の増加にもかかわらず、旧態依然たる状況です。現在、土地区画整理事業をたちあげ、高山らしい駅前広場の整備及び周辺の都市計画道路の整備をめざしています。